

鹿児島県漁海況週報

平成21年7月16日発行(7月9日～7月15日)
第2313報(旧暦:5月17日～5月23日/月齢16.3～22.3/潮汐:大潮～小潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

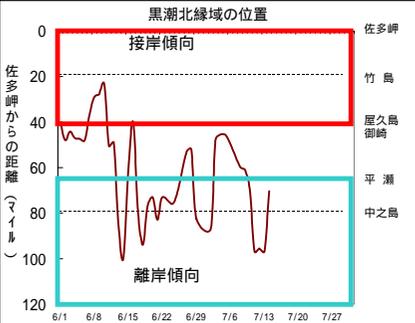
黒潮北縁域は先週から一旦南下した後に北上し、7月14日現在、平瀬の南6.3マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は7月15日現在、57マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、全海域で0.3～2.7 昇温した。平年比較では、竹島、屋久島御崎で“やや低め”、鹿児島、中之島、甑海峡で“やや高め”となった他は“平年並み”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.4	+1.0	+0.3	平年並み
鹿児島	27.8	+2.7	+1.2	やや高め
佐多岬	26.1	+1.3	-0.3	平年並み
竹島	26.4	+2.1	-0.8	やや低め
屋久島御崎	26.8	+0.3	-0.8	やや低め
中之島	28.9	+0.9	+0.5	やや高め
笠利崎	28.3	+1.2	+0.0	平年並み
与路島	27.5	+0.6	-0.2	平年並み
与論	28.2	+0.4	-0.3	平年並み
甑海峡	26.6	+1.4	+0.8	やや高め
甑島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は7/14～7/15
串木野 - 甑定期客船観測は7/13
甑島西(浮魚礁)観測は欠測

【漁況】

定置網

西薩南部海域では、イサキ(300～600g)が50kg/日、ケンサキイカ(30～200g)を30～50kg/日、マルソウダ(500～700g)を4～14トン/日、ハシロウサキ(27kg)が1日のみ入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(2.2kg)が1日のみ350尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側ではマルソウダ(300～500g)が70～80kg/日、マルアジ(300～500g)が50～80kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で50箱がウルメイワシ、カマス、マアジ豆主体に32トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、コソロ主体に14.1トンの入網。

キビナゴ刺網

甑海域では、4～20箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、6箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では1～2箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳

種子島海域では、小トビを50～60箱/統・日、中トビを10箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを4～8箱/統・日、セトビを25～50箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

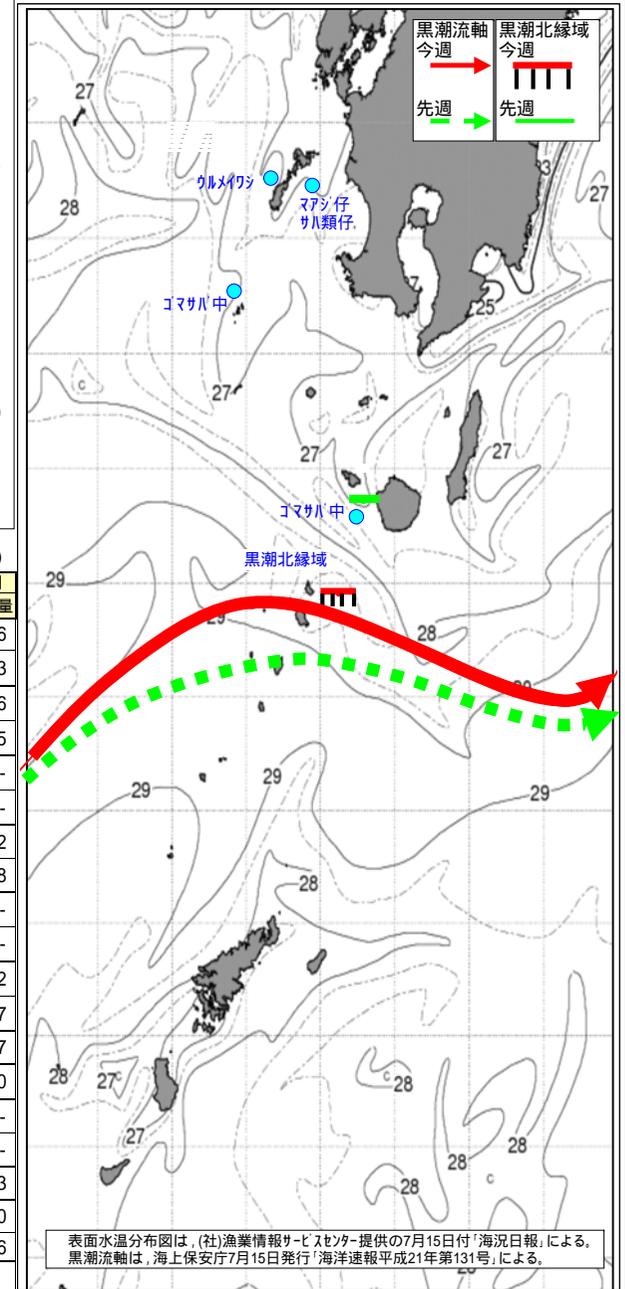
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2264報)			
								前週	前年同期		
								隻数	漁獲量		
旋網	阿久根	大	1	4	牛深沖	マアジ仔71 マアジ小24	3.9	1	2	1	6
		中	13	155	甑東 甑西	マアジ仔58 ウルメイワシ21 サル類仔13	11.9	12	102	16	143
	枕崎	大	1	12	宇治	ゴマサハ中91	11.7	1	11	8	206
		中	1	10	屋久島西	ゴマサハ中100	9.9	13	315	31	745
	内之浦	中	0	-			-	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	2	16			7.8	2	13	9	212	
	中	14	165			11.8	25	418	47	888	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	0	-	0	-	
棒受網	阿久根	63	60	阿久根沖 長島	ウルメイワシ78 カクチイワシ20	0.9	98	168	135	132	
	内之浦	5	3		ウルメイワシ96	0.6	5	8	24	57	
定置網	内之浦	50	32		ウルメイワシ18 カマス17 マアジ豆13		55	47	50	87	
刺網	阿久根	64	9	甑	キビナゴ100	0.1	60	9	72	10	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	-		-	0	-	0	-	
		小	0	-		-	0	-	0	-	
		海旋	1	371		カツオ小43 カツオ中38 キルダ16	370.6	2	836	1	523
	山川	中	0	-		-	-	0	-	8	60
		海旋	0	-		-	-	0	-	1	316
瀬戸内	小	-	-		-	-	-	-	-	-	

パッチ網

西薩海域では、1日のみカリ混じりのチリメン主体で1.8～2.5トン/統・日の漁。志布志湾海域では、カリ混じりのチリメンを製品で3トンの入札があった。

その他

甑海域では一本釣りでケンサキイカ(200g)を10～30kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヘダイ(1kg)を2日のみ100～200kg/隻・日、フグ箆でサルハグ(200～500g)を80～100kg/隻・日、ごち網でマイ(0.4～4kg)を30～50kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、一本釣りでゴマサハ(500g)を100～150kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでイサキ(500g)を10kg/隻・日、ゴマサハ(700～800g)を10kg/隻・日。大隅東部海域では小型底曳網でイホダイ(150g)を50kg/隻・日、ハモ(1kg)を50～100kg/隻・日、ソコトヨリ(100～300g)を50kg/隻・日の漁。種子島海域では曳縄でハカツオ(3～5kg)を100kg/隻・日の漁。屋久島海域では一本釣りでハダダイ(2～4kg)を40～50kg/隻・日、タマガツラ(300～500g)を20～30kg/隻の漁。奄美南部海域では、一本釣りでチウオ(10kg)を2～3日操業で150kg/隻、キルダマクロ(10～15kg)を2～3日操業で15～20尾/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月15日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁7月15日発行「海洋速報平成21年第131号」による。